

広域廃棄物処分場の整備に関する要望書

令和5年8月

名古屋商工会議所
一般社団法人中部経済連合会

愛知県知事 大村秀章 殿

広域廃棄物処分場の整備に関する要望について

平素から、産業界に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、産業界は循環型社会形成のため、リデュース・リユース・リサイクルを推進しておりますが、廃棄物を全くゼロにすることは困難であり、産業経済の健全な発展のためには、適正な産業廃棄物最終処分場の確保が必要です。

一方、民間事業者による新たな処分場の整備は、地域住民の反対などにより困難な状況にあり、廃棄物処分場が不足した場合、産業活動に深刻な影響を及ぼすことが懸念されます。

現在、県内全域から産業廃棄物を受け入れている衣浦港3号地廃棄物最終処分場では、令和15年4月まで埋立事業が行われる予定ですが、新たな広域廃棄物処分場の整備には長期間を要することが見込まれます。

つきましては、産業界としても全面的に御支援・御協力いたしますので、愛知県におかれましては、廃棄物を切れ目なく受け入れられるように、公共関与による次期広域廃棄物処分場の整備を推進していただきますよう、要望します。

令和5年8月10日

名古屋商工会議所会頭 嶋尾 正

(一社) 中部経済連合会会長 水野 明久